十二月九日　夕刊

日刊但シ日曜祭日及日休刊一ケ月廿五錢
郵送十五錢一部二錢
廣告料　一行四十錢
別所指定　二十錢增
發行兼編輯人　牛谷政喜
發行所　福島縣平市大字二三　新いわき新聞社

歡喜の日を待つ
祝戰勝の準備
一萬を豫想される提灯行列
青年團の行進隊編成

首都南京が非實上の陥落に瀕し晴の皇軍入城をまつ平市の祝捷準備は昨報の如く快報來たらばと張切つてゐるが同市聯合青年團の主催する提灯行列は左記五方部に分けて奉祝の其の日午後六時第一部隊から第四部隊まで市役所構内、第五部隊は第四小學校庭に何れも午後六時を期して集合市長外吏員、市議、區長、青年團幹部の鎭守社戰勝奉告祭代參、約一萬を見込まれる火の波の大行進を陣立てられてる

▲第一部隊々長内木宗八氏五、六、七丁目、鎌田、堤の内、月見、新川、大町、十五丁目　田町　▲第二部隊々長柏原光太郎一、二、三、四丁目大工町、柳町、仲間町方面▲第三部隊々長植頭憲太郎氏長橋、紺屋、材木南町、銀治、白銀▲第四部隊々長鈴木良平氏研古、城山、胡麻澤、北目、久保町▲第五部隊々長鈴木政一氏舊平窪村一圓（各分隊長は青年團長）

明年着工の平商業校

第五校の位置に

平市では昨八日學務委員會を開き商業校並に第五小學校の政策に關して協議の後市南裏の埋立敷地を踏査の結果大体完成に近い第五校の埋立敷地九千坪を商業校の位置は變へて明年着工第五校は隣接する九千坪を同校の位置とするか又は磐炭電動力線柱の移轉問題もあるので寧ろ商業校の西を撰んで潰地を前記未埋立九千坪を之れに換地してはとの意向となつた模様である

八ケ町村の聯合演習

昨日石城郡北青年

石城郡北部に於ける一町七ケ村（夏井、神谷、草野、高久大浦、大野、豊間、四倉）青年聯合發火演習は昨八日未明より草野と夏井村を境する六十枚橋を差挾んで行はれ午後二時終了後草野小學校庭に於て閲兵式を終つて解散したが成績良好の讃評を得た

過去の一切を清算し心に波打たぬ生活へ
共産婦人丹野セツ轉向聲明
大なる力は両親の愛

共產主義者で全國的に知られた故渡邊政之助氏内縁妻石城郡小名濱町生れ丹野セツ（三六）さんは婦人部に一と役を勤めて黨内の機樞に參じ夫政之助が昭和三年十月六日其筋の追手に遭がるゝ由なく台灣基隆阜頭に於て自殺後捕はれの身となり七年七月治維違反で七年の刑を受け本年九月宮城刑務所を出獄し郷に歸つて兩親の許に日を送つてゐたが昨八日過去の一切を清算する上申書を平署長八巻警視の下に差出した、セツさんの轉向は日頃の出來心ではなく宮城在所中過ぎ越し方を振返つて切なるものがあり夫の母渡邊ちようさん（六〇）との間に再三取交はされた手紙にも其れを示してゐたが自殺せる倅を忘れ得ないちようは斷じて轉向聲明を遮ぎるので出所後重ねて義理の母に由を傳へ更に東京より招び迎ひて約一ケ月の生活間に懇談した結果が母は飽まで、

轉向の聲明なしに東京に於て共に暮らしたいと語りセツさんは入所中既に轉向してゐるので此際それを聲明なし田舍に於て新生活に入ることを望み

互に相讓らざる對立の末セツの聲明に對し主義を抱いて死せる倅に共同生活は相濟ますと云ふので東京市牛込區富久町の寓家に歸る義理の母を涙ながらに送り今回愈よ右聲明をなすに至つたものであるがセツさんは小名濱に生れ十二才の時茨城縣日立小學校を出て同地礦山病院看護婦見習となり試驗に合格後上京各所にその業を續け轉々する間に左傾したもので主義を信じたものでなく實在の事件に逆動をなし漸次思想禍に陥つたものであり轉向には兩親の愛の力が大なるものであると自ら語つてゐる、

常磐講座

モップは暴民のことだ東洋では殊に支那に多い群衆の暴動、或る事件により昂奮して不安な動搖し易い心的狀態にある群集、モッブルールは暴民政治、モッブローは亂律私法の事

時局下の馬匹育成調教講習
軍馬補充部白河支部に於て
來る一月中に十日間

本縣產馬畜產組合聯合會では時局下の馬の現狀に鑑み飼育馬の育成、調教の强化を圖る目的で農林省の應援を受け明年一月十一日から二十日に至る十日間白河軍馬補充部支部に講習會を開催の筈で各郡から少數づゝ計三十名の受講者を選衡中であるが同資格は高等小學卒二十一才以上四十才までのもの講師は白河支部長並に部員及び縣の關係技術官と聯合會の技術員が當ることになつてゐる尚ほ石城郡には二名の割當であると

炭山生活の映畫作成
五大炭礦の計畫

石城郡に所在する入山、磐城古河、第二磐炭、大日本炭礦から成る當磐石炭礦業會共榮會では非常時下にある石炭生產事業は國防上並びに產業上に重大なる役割をつとめてゐるもので之れを一般に正しく認識せしむる爲め一万五千人の從業員並に其の家族の生活等をヒルムに收むべく所記各礦の山元委員の手で資料映畫を作成する計畫を立てられたが右について各礦代表者は去る七日出縣君島知事その他關係筋に資料蒐集の應援を請ふところがあつた

支那事變の時局講演
十日聚樂館で

支那事變時局大講演會は平市愛婦、同婦人會及び女子青年團の主催に市役所外市聯合青年團、在郷軍人分會の後援で來る十日午後一時市内聚樂館（第三校講堂を變更）に於て催されるが講師は左記の兩氏である

▲帝國在郷軍人會本部參與大日本國防婦人會總本部理事陸軍少將堀吉彦▲滬上海陸戰隊長海軍少將植松練磨

銀紙六貫目
國防費に献金

平市藝妓屋組合では非常時局に銀紙奉公を思ひ立ち去月中旬以來大小紅裙九十名の總動員を以て蒐集に努めてゐたが此の量四貫二百匁に上つたので昨八日第一回献納を市役所に寄託した次へで字田町々内の第一小學校生鈴木俊夫君も丹念に貯めて置いた銀紙一貫七百匁を同日市役所に寄託す

北川吳服店の反物泥か
吳服商と詐る男

山形市小姓町三生れ詐欺窃盜公務執行妨害前科五犯木村政太郎（三九）は去月二十五日夜石城郡湯本町備中屋旅館方へ郷山市寅丸七三吳服商安齋佐（三〇）と稱して宿泊飲食代その他金五圓を不拂逃走したので平署に於て身元照會郡山市に同人に符合するものなきを確め

社告

坂谷某と稱する者、本社及び本社平谷氏と關係あるが如く吹聽いたし年賀廣告募集の節柄地方有士を訪問致居る由に候得共右の者とは何れも全然關係これなく候に付御承知相成度候

新いわき新聞社

同署では去る五日平市北川吳服店に忍んだ賊に關係あるものと睨み行方捜査中のところ昨八日夜市内徘徊中菊地刑事部長に取押へられた取調べによつて最近仙台市にて入質處分したる質札を所持し山形縣下に於て數名と共犯せる詐欺の一味として手配されてゐるものにも似通ふところがあるので目下嚴重取調中である

上平の土工實は賊
鶏と粗類を

平市上平窪の富岡土工稻本清次（三七）は去る十一月十日と十五日夜の二回居村鈴木多次郎方鶏舍に忍び白色レグホン四羽を盜み實却現金に換へて遊興に費し更に二十日夜また同人方物置より粗二斗を窃取し白米として三圓九十錢に實却次へで二十四日夜神村鈴木國吉方より粗二斗を盜み此の實却に際し郡内赤井村の荻野某（二九）がセーターが欲しくて自宅から盜み出した粗の處分を斡旋してこれを横領全部遊興に費消し居たるを發覺平署に檢擧されたが粗類は平市才槌小路神藤某に賣つてゐたものである

高久農產品評

石城郡高久村では農會主催で來る十八日から同村小學校に農產物品評會を陳列すると

戰地の便
壯と云ふか豪と云ふか
一大軍國繪巻
玉川村出身　渡邊伍長

謹啓、初冬の候御尊家益々御勇健の段奉賀上候、其の後は思ひながら御無沙汰仕り候、過般〇〇月〇日帝國陸軍未曾有の〇〇が〇〇に於ける〇〇を決行致候、〇〇〇なる協同動作による一大軍國繪巻に非ずして何ぞや、壯觀と云ふか豪壯と云ふか筆にも繪にも盡すところに非ず、新聞紙上にも報導せられたことゐるべく皇軍の威力はまさに完全に敵を制壓いたし候、勇猛果敢なる皇軍將士の進擊により〇〇を成功、小生等も其の末席をけがし候、〇日の夕べ〇〇軍司令閣下の激勵電「一舉決戰御奉公の秋は來たれり切に將兵の健闘を期す」、この秋とよく意を体し御蔭を以て至極元氣にて精勵致し居り候間御安心下され度候、その後各所に轉戰現在〇〇に在り益々元氣にて御奉公致し居り候、去る〇〇日偶然にも磐崎出身の瀧少尉と出會いたし候同氏は〇月〇〇〇日の戰闘に於て名譽の戰傷（右手掌貫通創）を受け〇〇還送の爲め〇〇の機に候、異郷にて二時間物語り實に感慨無量なり然し同氏は元氣にて候、其の時初めて志賀中尉の戰死を聞き高木中尉の戰傷、金成少尉の戰傷死を承知いたし候、高木氏は快癒の日近く元氣なりとのことにて候、〇〇日は初めて〇〇とのことにて鹿島出身の鈴木少尉、内郷の大橋伍長夏井の志賀上等兵等と面會致し候、尚ほ〇〇は實に慘憺たる恰も東京震災のそれの如く皇軍の威力たるや實に神の業に考へられ候、時節柄皆々樣御身御大切に願上候、

拜具

× × ×

今晩は南東の風、暗後曇明日は南西の風、晴（時雨模樣）（小名濱觀測所）

御歳暮に映畫を送る
高屋洋服店
平二三八八
電話三八八

書道用
書狀用
古梅園の墨
文　魁文堂
電話313番

有畜農業の經營（四）

計畫と實施の注意

第四には畜力の利用增進をはかることである、勞働能力を利して人力を節約するやうにせねばならないが耕地の狹い場合に於ては便役のかたはら繁殖、肥畜等を兼ねて便役日數の寡少から來る不經濟を補ふやうにしなければならぬ、

第五には勞力の利用分配を平均にして雪碎勞力の活用をはかるやうにする、家族勞力の構成、性質、勞力量を考慮し勞働日數を成るべく週年に平均せしめ且つ家族全員が協力してそれ〴〵の能力に應じ其の勞力を十分に活用するやうにしなければならぬ、

第六には週年に於ける仕事の配列を等しくすることである、有畜農業經營には飼料、肥料、畜力、家族、勞力等の關係の均衡をとると同時に週年中に於ける耕種に養蠶、畜產、農產加工その他の仕事全體が繁閑なく工合よく排列されなければならない、その爲めにはまづ耕種、養蠶、畜產その他各個別に仕事の配列を研究し最後にそれ等を綜合修正しなければならない、しかして週年中の分配よろしきを得るばかりでなく更に進んでは年によつて年々圓滑に事業が續くやうに數年を一週期として經營計畫を定めこれが研究改善に就ても週期全体としての工夫を進めるのも最も全理的である

ガソリン
モビール油
日本石油株式會社
特約販賣
油問屋
關内油店
平市　電話長16
支店
茨城縣磯原町
電話長平濱七三
支店
郡山市駅前通
電話郡三二八
油槽出張所
平町四丁目
郵便局前

診療科目
一般
保存科、補綴科、繼續補工科
齒列矯正科、小兒齒科、
炎症疾患科、
口腔外科
レントゲン科
平市田町（松月堂向ひ）
院長　日本齒科醫學士　日本齒科醫學士　中野忠次
西川誠
電話五（九八）
中野齒科醫院

『看護見習募集』
明雲堂眼科醫院（電話六六九）
平田町（三丁目裏川岸通）
入院應需（自炊の便あり）

デーリーサービス

日割	品目	定價	品目	定價
月	カツレツ	三〇	チキンライス	三五
火	ポークチャップ	三五	カツ丼 親子丼	三〇 三〇
水	エビフライ	三五	ハヤシライス	三〇
木	メンチボール	三五	オムライス	三〇
金	コロッケ 鰈フライ	三〇 三五	ハムライス	三〇
土	ビーフテキ	三五	カレーライス	二五
日	〃 ランチA 〃 CB	四〇 六〇	以上の一割引にて差上ます	

特にマルトモのランチは…
材料のおまかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出來ますので御華客樣からいつも御好評を賜いて居ります
御來店御召上りの時も御來客樣用仕出し等就べて御値段を御示し下さつておまかせ願へますれば季節〴〵の材料で美味快適なものを調理進上出來ますので之また非常に御好評で御座います

RESTAURANT MARUTOMO
マルトモ食堂
平市停車場通
電話二二三

可愛らしいお子樣方の
七五三お祝品にツルヤ
種々取揃へました
平四〇一四

産科、婦人科專門
根本醫院（平市南町　電話三四番）
病室增築……入院隨時
手術室完備……根本庄次郎　根本貞雄

横山商店
債券部
雜貨部
平市仲間町
振替東京〇一六〇番
電話一七二

レストラン
サロン
食事。
喫茶。
酒場を兼ねた。
平田町
電三五二

外科一般　內臟外科
レントゲン科　泌尿器科
晝夜診療
北川外科
（血液檢査毎日）
イツデモ入院デキマス
平市新川町二七（電四六四）
醫學博士　北川芳夫
技師　三浦常保

債券　公債　金融　両替
多田井質店
平市大工町　電話五九一番

病室增築、手術室完備
產科　婦人科
醫學博士
五十嵐雄二
平市新川町『電話三六九番』

新時代の要求
附屬事業に等外看護婦を特設いたし皆樣の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します、
平市南町
電三〇七
平看護婦會
會長　猪野キヨ
御手不足の御家庭
輕い御病人の付添
姙婦產婦の御家庭
經濟的な御便宜御用命をお願ひ致します